



2024年度

# 半期ディスクロージャー誌

2024.9.30

中日信用金庫の現況

## 2024年度上期(2024年4月1日～9月30日)の経営情報についてお知らせいたします

日頃は格別のお引立てをいただき誠にありがとうございます。

2024年度半期ディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただけましたら幸いに存じます。

当金庫は、地域に生きる金融機関として、地域の皆さまの思いをお預かりし、その思いを大切にしながら、夢や希望に向かって挑戦する人の思いを応援しています。そのため、役職員一人ひとりが常に誠実・真摯に、高い志と信念を持って考動するよう努めています。また、役職員一人ひとりの思いや個性を尊重し、彩(いろどり)ある人財が育つ企業を目指すとともに、仲間の思いを結集して、時代・社会の変化や困難に果敢に挑んでいきたいと思っています。

人とまち、人とひと——それぞれの思いをつなぎ、中日信用金庫は、皆さまと共に地域の未来をつくっていきます。

今後とも、ご支援ご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

中日信用金庫

理事長 富田 勝

## 中日信用金庫の“パーパス(存在意義)”

# 想いをつなぐ 共につくる未来

～Connect the Mind Create the Future～

私たちがお預かりするのは、地域みなさまの想いです

私たちは、夢や希望に向かって挑戦する人の想いを応援します

私たちは、想いを大切にして支え合いの輪をつくります

私たちは、共に働く一人ひとりの想いを大切にします

私たちは、仲間の想いを結集して変化や困難に挑みます

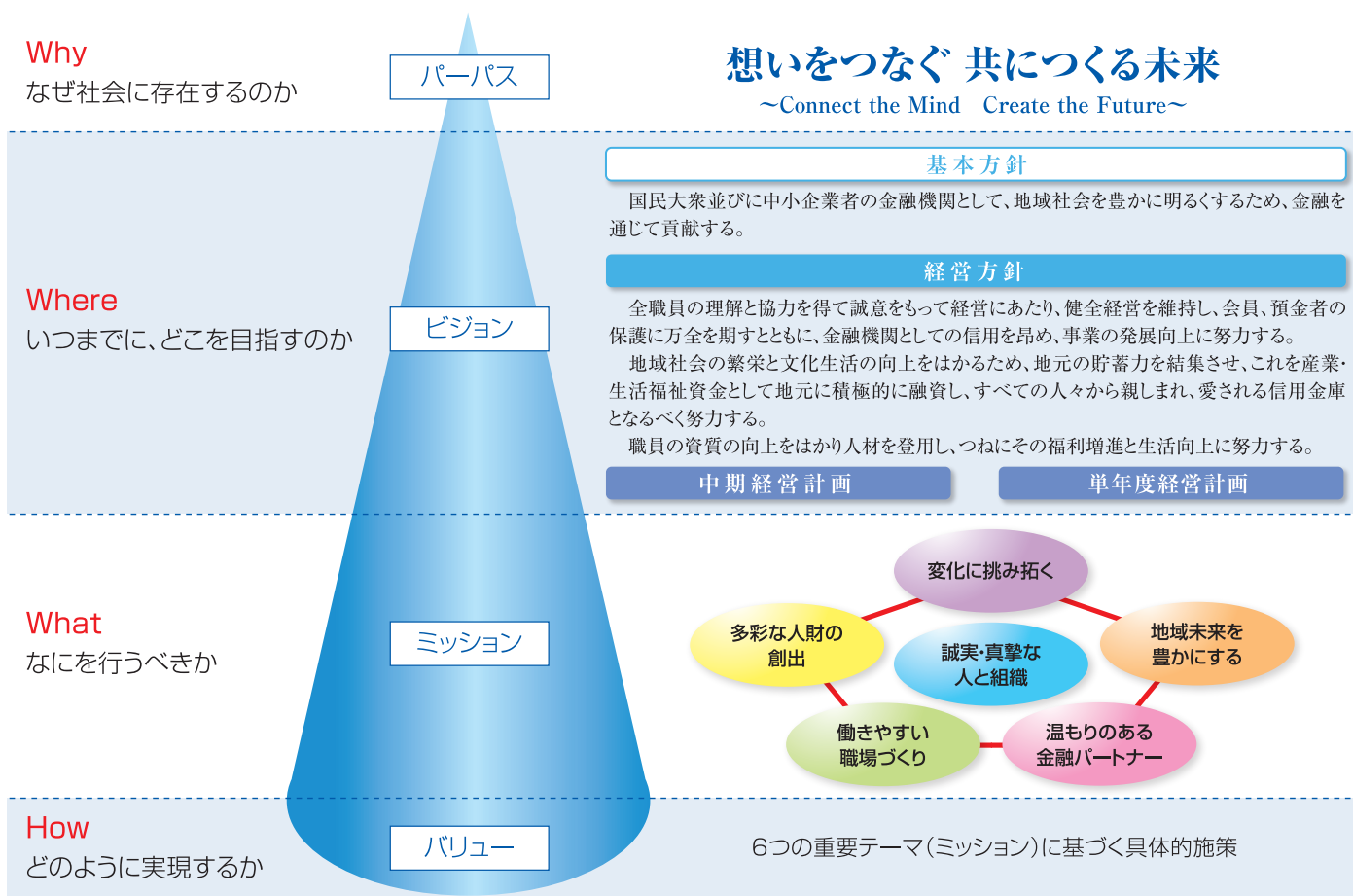
中日信用金庫は、その想いをつなぐ **ちゅうしん** として、未来を共につくります

パーパスとは、「何のために私たちは存在しているのか」という企業の存在価値を表わすものであり、当金庫が地域社会の中で、お客さまやステークホルダーに対して、どのような役割を果たしていくのかを示すとともに、職員にとっても、働くことの意味や目的の拠り所となるものです。

このパーパスには、地域の皆さま、夢や希望に向かって挑戦する人や企業、共に働く仲間の「想いをつなぐ **ちゅうしん** として、未来を共につくりたい。」——という想いを込めています。

### ○パーパスと経営理念・経営方針の関係

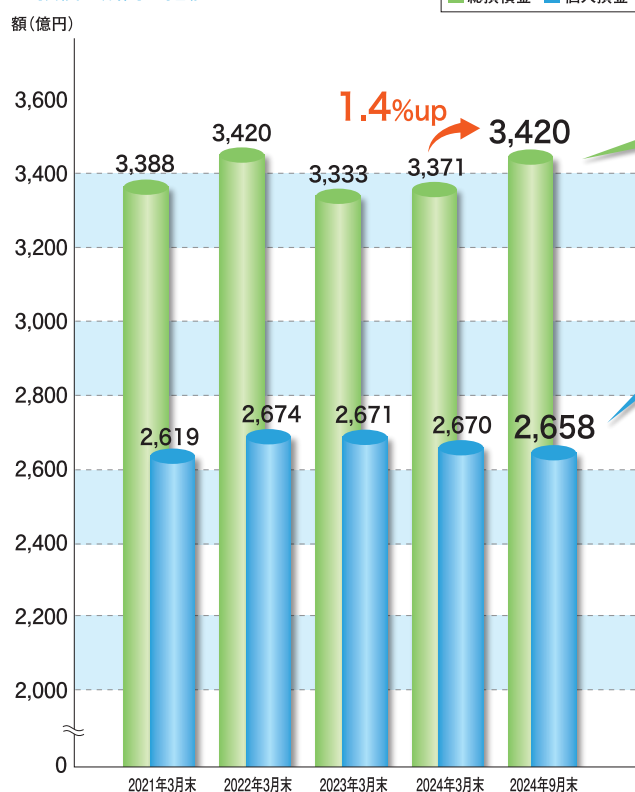
私たち、ちゅうしんを、地域の皆さまや社会に存在を認めてもらえるよう、“パーパス(存在意義)”を経営理念(ビジョン・ミッション・バリュー)の上位概念と位置づけております。



# 1 預積金の状況

ちゅうしんは、お客さまにご満足いただける質の高い金融サービスのご提供に努めています。

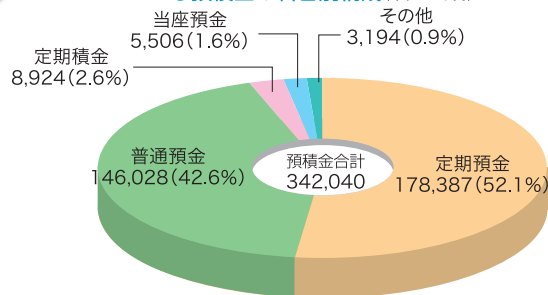
## ●預積金残高の推移



預積金残高 **3,420** 億円

個人預金残高 **2,658** 億円

## ●預積金の科目別構成 (単位: 百万円)



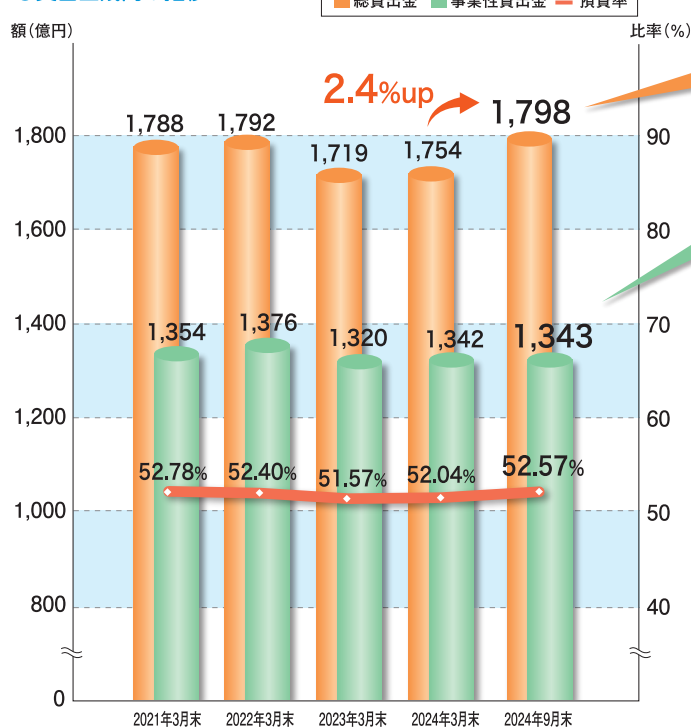
預積金は、「地域の皆さまからの信頼のバロメーター」といわれる**個人**の方の**定期預金**が中心の**安定した構成**となっています。

また、ちゅうしんは、お得な預金商品の開発やATMご利用手数料「無料」の継続など、“お客さまの幸せづくり”のお役に立つ**質の高い金融サービス**のご提供に努めています。

# 2 貸出金の状況

ちゅうしんは、地域社会の健全な発展のため必要な資金を積極的にご融資しています。

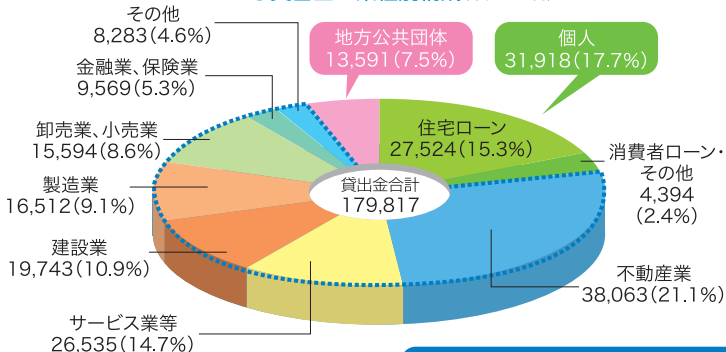
## ●貸出金残高の推移



貸出金残高 **1,798** 億円

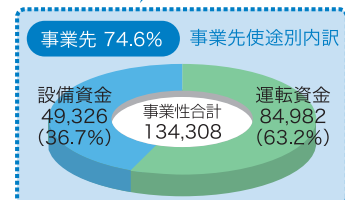
事業性貸出金残高 **1,343** 億円

## ●貸出金の業種別構成 (単位: 百万円)



県内信金の中でトップクラスの水準です。

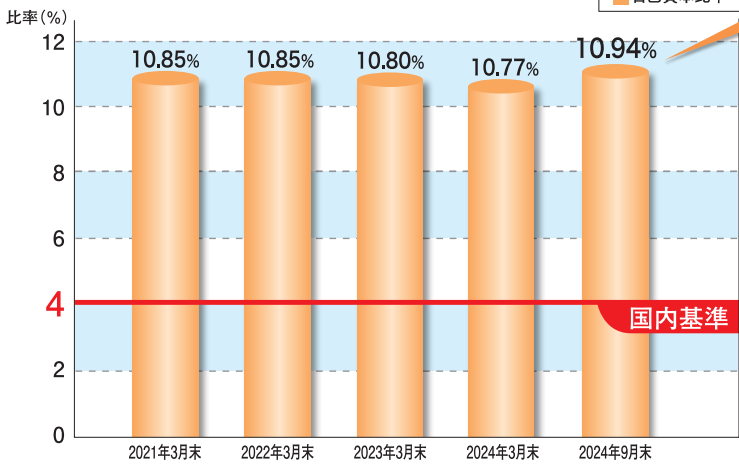
ちゅうしんは、事業性のお取引先に対する本業支援や経営安定化に向けた資金需要に積極的にお応えしており、**事業性貸出比率**は県内信金の中で**トップクラスの水準**となっています。また、個人のお取引先に対しては、資産形成や子育て・教育資金等のお役に立つ商品をご提供するなど、地域の皆さまの**幅広い資金ニーズ**にお応えできるよう努めています。



### ③ 自己資本の充実の状況

自己資本比率は、国内基準で定められた4%を大幅に超える高い水準です。  
協同組織金融機関として適正な収益確保により自己資本額も安定して増加しています。

●自己資本比率の推移(単体)



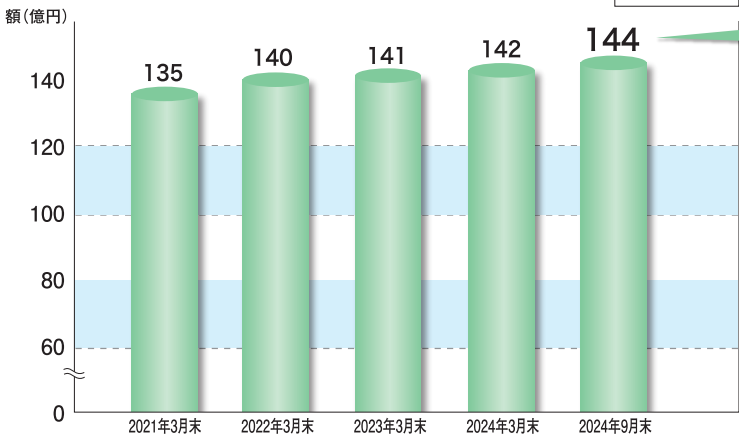
基準を大幅に超える高い水準です。

●自己資本比率及び所要自己資本額の状況

|                               | 2024年9月末 |
|-------------------------------|----------|
| コア資本に係る基礎項目の額(イ)              | 14,524   |
| コア資本に係る調整項目の額(ロ)              | 50       |
| 自己資本の額((イ)-(ロ))(ハ)            | 14,474   |
| 信用リスク・アセットの額の合計額              | 124,688  |
| オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額 | 7,613    |
| リスク・アセット等の額の合計額(ニ)            | 132,302  |
| 自己資本比率((ハ)/(ニ))               | 10.94%   |
| 信用リスクに対する所要自己資本額              | 4,987    |
| オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本額       | 304      |
| 単体総所要自己資本額                    | 5,292    |

(注)1.所要自己資本額は、各項目の「リスク・アセット額」に4%を乗じて算出しております。  
2.「オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額」は、2024年3月末の計数を使用しております。

●自己資本額の推移(単体)



自己資本額も安定して増加しています。

自己資本比率 =  $\frac{\text{自己資本額 } 14,474 \text{ 百万円}}{\text{信用リスク・アセット } (124,688 \text{ 百万円}) + \text{オペレーショナル・リスク相当額} \div 8\% (7,613 \text{ 百万円})}$  (10.94%)

自己資本額: 出資金、利益準備金、諸積立金等と貸倒引当金等の一部を加えたものです。  
リスク・アセット: 貸出金、有価証券などの資産にリスク・ウェイト(リスクに応じた掛目)を乗じて算出した資産の合計額です。

(注)1.自己資本比率の算出は円単位で計算しています。  
2.2024年9月末の計数については半期情報のため、監査法人の監査及び総代会の決議を受けておりません。

※国内のみで営業している信用金庫等の金融機関は国内基準で4%以上が必要とされており、基準に満たない場合は、金融庁より経営の改善指導等の早期是正措置が発動されます。

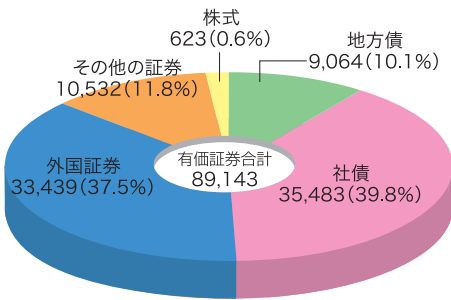
### ④ 資金運用の状況

安全性・流動性を重視した資金運用を行っています。

ちゅうしんでは、お客さまからお預入れいただいたご預金を、ご融資のほか、預け金や有価証券により運用しています。

預け金は主に業界の系統中央機関である信金中央金庫への定期性預け金で運用しているほか、有価証券については安全性・流動性を第一に、格付の高い債券を中心とした健全な資金運用に努めています。

●有価証券の構成(単位:百万円)



●その他有価証券で時価のあるもの

| 2024年9月末 |                |              |        |     |       |
|----------|----------------|--------------|--------|-----|-------|
| 区分       | 取得原価<br>(償却原価) | 貸借対照表<br>計上額 | 評価差額   | うち益 | うち損   |
| 株式       | 669            | 615          | △53    | 6   | 60    |
| 債券       | 46,912         | 44,547       | △2,365 | 18  | 2,383 |
| その他      | 45,231         | 43,972       | △1,258 | 467 | 1,726 |
| 合計       | 92,813         | 89,136       | △3,677 | 492 | 4,169 |

(注)1.貸借対照表計上額は、基準日における市場価格に基づいております。  
2.上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。  
3.時価のない有価証券の貸借対照表計上額は合計7百万円となります。  
(本表には含めておりません)

次の項目の該当はありません。  
・満期保有目的の債券で時価のあるもの  
・売買目的有価証券  
・子会社・子法人等株式及び関連法人等株式で時価のあるもの

### ⑤ 2024年度上期の利益の状況

おかげさまで、適正な利益を確保しています。

2024年度上期も業務効率化を図るとともに、良質な貸出資産の増強や健全な預け金、有価証券運用に努め、加えて、資産内容の健全性を高めるため厳格な自己査定を実施し、協同組織金融機関として適正な利益を確保しています。

ちゅうしんは、これらの利益を、お客さまへの積極的なご融資やコンサルティング機能の発揮などにより、地域社会の発展に役立てているほか、優遇金利商品等のご提供や地域貢献活動を通じたお客さまへの還元に努めています。

●利益の状況

|        | 2024年度上期 |
|--------|----------|
| 業務純益   | 286      |
| コア業務純益 | 368      |
| 経常利益   | 286      |
| 当期純利益  | 208      |

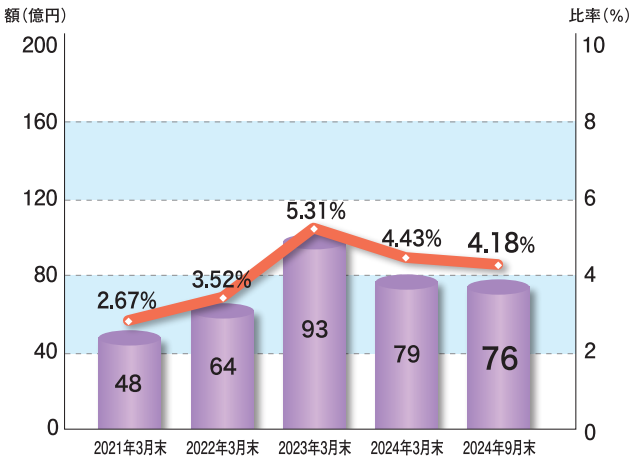
6 不良債権の状況

ちゅうしんは、お取引先の経営課題解決や経営再建等に積極的に取り組んでいます。

ちゅうしんは、経営状態が厳しくなったお取引先のうち、事業の維持や継続に向けて取組まれる先には、経営改善策のご相談やご融資条件の変更など、経営課題の解決や経営再建等のご支援を積極的に行っています。

不良債権には、こうしたご支援中の債権も含まれていますが、担保や保証、貸倒引当金等により9割以上が保全されており、さらに、自己資本となる利益剰余金により不良債権に対する備えは万全な状況にあります。

●不良債権の推移



(注) 不良債権比率については、小数点以下第3位を四捨五入により表示しております。

<2024年9月末の算出方法>

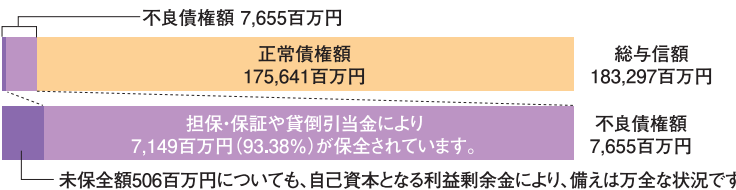
- 2024年3月末における自己査定による債務者区分を基準とし、同年4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実、ならびに新たに把握できた財務内容等により債務者区分の変動事由があった債務者については、見直し後の債務者区分によっております。
- 開示額は、2024年9月末時点における残高ベースとしております。

●不良債権の保全状況

(単位:百万円)

| 区 分               | 2024年<br>3月末<br>開示残高 | 2024年9月末    |            |                    |           |                  |
|-------------------|----------------------|-------------|------------|--------------------|-----------|------------------|
|                   |                      | 開示残高<br>(A) | 保全額<br>(B) | 担保・保証等による<br>回収見込額 | 貸倒<br>引当金 | 保全率<br>(B) / (A) |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 1,643                | 1,349       | 1,349      | 714                | 634       | 100.00%          |
| 危険債権              | 5,871                | 5,983       | 5,622      | 5,382              | 240       | 93.97%           |
| 要管理債権             | 413                  | 323         | 177        | 161                | 16        | 54.86%           |
| 金融再生法上の不良債権(C)    | 7,928                | 7,655       | 7,149      | 6,258              | 890       | 93.38%           |
| 正常債権              | 171,108              | 175,641     |            |                    |           |                  |
| 合計(D)             | 179,037              | 183,297     |            |                    |           |                  |
| 不良債権比率(C / D)     | 4.43%                | 4.18%       |            |                    |           |                  |

(注) 1. 不良債権比率については、小数点以下第3位を四捨五入により表示しております。  
2. 各債権には、貸出金のほか債務保証見返等を含んでおります。



- 担保処分見込額の半期中の変動は、競売等により価格が決定した先を除き、勘案しておりません。
- 新たな「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」については、直接減額 (部分直接償却) を行っておりません。

中日信用金庫SDGs宣言

中日信用金庫は、基本方針である「国民大衆並びに中小企業者の金融機関として、地域社会を豊かに明るくするため、金融を通じて貢献する」の実践により、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向け、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に貢献してまいります。

【ちゅうしんのSDGsへの取組み】

| テーマ                                                                                     | 主な取組み事例                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 関連SDGs                                                                                                              |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①地域経済の持続的発展<br>金融を通じ、地域の顧客の課題解決に努めることで、新たな価値を創出し、地域経済の持続的な成長と発展の後押しに努めます。               | ○ちゅうしんビジネスセンターでの経営課題解決サポート<br>○経験値活用型サポート人材交流会の開催<br>○ちゅうしんビジネス交流会の開催<br>○中信青年経営者会における講演会・セミナーの開催<br>○ビジネスマッチング等の開催<br>○新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けられた方への支援<br>○キャッシュレス決済・デジタル化の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 4 質の高い雇用を<br>8 豊かになり<br>9 質の高い雇用を<br>11 住み続けられるまちづくりを                                                               |
| ②地域社会との連携<br>地域社会との連携に向け、多様なニーズに対応できる魅力的な職員の育成強化に努めるとともに、様々な活動を通じ、地域の未来を創る活動(共創)を推進します。 | ○高齢者等見守り活動 ○認知症サポーター・サービス助士士の配置<br>○愛知県「認知症パートナー企業」登録 ○「ソーシャルビジネスサポートあいち」参画<br>○特殊詐欺被害防止の啓蒙活動 ○地元中学生の職場体験の実施<br>○ちゅうしんコンサート・グリーンコンサートの開催 ○如月寄席の開催<br>○アートギャラリーの展示 ○各種イベントブース等における職場体験<br>○健康経営の取組支援(健康宣言認定事業所への優遇制度) ○災害用トイレの設置<br>○名古屋市「がん対策に関する協力」協定 ○社会福祉法人やNPO法人等への寄付<br>○働き方改革の推進(愛知労働局との包括連携協定) ○電話リレーサービス対応<br>○「名古屋市ワーク・ライフ・バランス推進企業」認証 ○こどもの未来古本募金への参加<br>○愛知県「あいち女性輝きカンパニー」認証 ○産後/子育て休業職場応援手当の制定<br>○愛知県「あいち女性の活躍プロモーションリーダー」受賞 ○フードドライブの実施<br>○産学官連携の強化による地域社会の発展支援<br>○東京海上日動火災保険株式会社との「SDGsの推進に関する包括連携協定」締結<br>○フコクしんらい生命保険株式会社との「共同寄付スキーム」の取扱い<br>○マネロン・テロ資金供与対策の高度化 ○コンプライアンスの徹底<br>○ATM等タッチパネルへの抗菌液晶保護フィルムの貼付<br>○信金中央金庫「ふるさと応援団」を活用した清須市への寄付<br>○内閣府及び名古屋市とSDGs推進に向けた連携プラットフォームの登録 | 3 持続可能なエネルギー<br>4 質の高い雇用を<br>5 働き方改革を<br>6 安全な水とトイレを<br>8 豊かになり<br>10 人々の平等な機会を<br>11 住み続けられるまちづくりを<br>16 平和と公正な社会を |
| ③環境保全<br>「人と環境にやさしい金融機関」を目指し、「豊かな自然」を未来の子供たちに残すため、継続的に、環境や生物多様性の保全活動に取り組めます。            | ○環境配慮型商品の取扱い<br>○環境保全団体等への寄付<br>○店舗の環境配慮対応<br>○名古屋市「エコ事業所」認定<br>○クールビズ、ウォームビズの実施<br>○SDGs債への投資<br>○ペーパーレス化の促進<br>○プラスチックごみの削減<br>○「あいちに自然史博物館を!協議会」への寄付<br>○光熱費削減運動の実施                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 7 持続可能なエネルギー<br>12 つくばない<br>13 気候変動に<br>14 海の豊かさ<br>15 陸の豊かさを                                                       |

【SDGsとは】

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。「誰一人取り残さない」という基本理念のもと、2030年までに達成を目指す世界共通の目標として、貧困の根絶や格差是正、働きがい、環境保護など、17のゴールと169のターゲットが定められています。この目標達成に向けて政府だけでなく、自治体や企業、諸団体、個人一人ひとりに役割があり、それぞれが協力・連携することが求められています。

## ちゅうしんのSDGsへの取組み

ちゅうしんは、SDGsへの取組みを通じて、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

### 地域経済の持続的発展



金融を通じ、地域の顧客の課題解決に努めることで、新たな価値を創出し、地域経済の持続的な成長と発展の後押しに努めます。

### ビジネスフェアの開催(2024.10.11)

お客さまの販路拡大などのビジネスチャンス創出をお手伝いするため、定期的に商談会や商品・技術展示等の「ビジネスフェア」を開催しています。

2024年度は、東海地区の信用金庫との共同による「ビジネスフェア2024」を開催し、多くのお客さまにご参加いただきました。

今後も、ちゅうしんは、お客さまの課題解決や経営改善等にご繋がるご支援に取組んでまいります。



### 「中信青年経営者会」講演会等開催

お取引先企業の経営者の方で組織する「中信青年経営者会」において、講演会や視察旅行を開催しています。

#### ●講演会(2024.9.17)

講師:映画監督 周防 正行氏  
演題:映画監督の仕事



#### ●視察旅行(2024.9.5~6)

「川村義肢・黄桜伏水蔵等見学」



### 地域社会との連携



地域社会との連携に向け、多様なニーズに対応できる魅力的な職員の育成強化に努めるとともに、様々な活動を通じ、地域の未来を創る活動(共創)を推進します。

### 感謝状の授与(2024.6.14, 2024.9.20)

ちゅうしんは、金融犯罪の未然防止に向けて窓口での声掛け等の対策強化に努めております。今般、西枇杷島支店・上飯田支店において、特殊詐欺を未然に防止したとして、愛知県警より感謝状が授与されました。

今後も、ちゅうしんは、犯罪被害の未然防止に向けた取組み強化に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



### 共につくる未来

期間/2024.6.17.0~2024.8.30.0

※お客さまからの預入れ残高に応じて、当金庫から贈呈するお礼の品が異なります。

| 入金残高 100万円以上 | 入金残高 50万円以上 | 入金残高 10万円以上 |
|--------------|-------------|-------------|
| 0.135%       | 0.305%      | 0.335%      |
| (例)入金 100万円  | (例)入金 50万円  | (例)入金 10万円  |
| 0.130%       | 0.300%      | 0.330%      |
| (例)入金 90万円   | (例)入金 45万円  | (例)入金 9万円   |



### 「共につくる未来」定期預金のお取扱いを通じた寄付金の贈呈(2024.10.7)

ちゅうしんは、「人と環境にやさしい金融機関」の実現に向けた取組みの一環として、寄付型定期預金「共につくる未来」をお取扱いしました。

この定期預金は、お預入れ残高に応じた所定額を当金庫が拠出して寄付する仕組みとなっており、このたび、「社会福祉法人中部盲導犬協会」に寄付金を贈呈しました。

### 「第16回ちゅうしんグリーンコンサート」の開催(2024.5.23)

ちゅうしんは、地元で飛躍を夢見て活動する若手アーティストを応援するため、「ちゅうしんグリーンコンサート」を定期的に開催しています。

#### ●出演:鎌田 茉帆氏(チェンバロ)



### 地域社会の文化的発展に向けて活動しています

お客さまに文化・芸術に接する機会をご提供するため、「アルル会」を組織し、定期的に旅行・芸術鑑賞等を開催するなど、地域社会の文化的発展に貢献できるよう活動しています。

#### ●スウィーツコンサート(2024.8.22)

出演:岩田 亜衣氏・月森 幸哉氏(声楽ユニット「Aria」)・秀平 雄二氏(ピアノ)



### 「ちゅうしんアートギャラリー」の開催

地元の新進アーティストの作品を展示する「ちゅうしんアートギャラリー」を定期的に開催し、夢を持つ若い人たちを応援しています。

#### ●第36回ちゅうしんアートギャラリー(2024.4.30~)

開催場所 当金庫名古屋支店2F



(注)本資料に掲載してある金額、比率の各計数は、原則として単位未満を切り捨ててにより表示しております。

### 中日信用金庫のディスクロージャー誌の閲覧に係るご案内

中日信用金庫の説明資料の閲覧を希望されるお客さまは、以下のウェブサイトからご覧ください。

#### ●当金庫のウェブサイト(ディスクロージャー誌の掲載ページ)

[https://www.shinkin.co.jp/chunichi/about/disclose/disclose\\_index.html](https://www.shinkin.co.jp/chunichi/about/disclose/disclose_index.html)

※スマートフォン等からもアクセスできます。



中日信用金庫  
公式Instagram



2024年11月発行

中日信用金庫

〒462-0844 名古屋市中区清水二丁目9番5号

☎(052)913-8111

ホームページアドレス <https://www.shinkin.co.jp/chunichi/>